

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 7月14日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	4号機	非常用ディーゼル発電設備(A)電気品室給気処理装置フィルタ差圧指示計において、計器精度外(判定基準±3%以内に対し、+5%)が認められたため、当該差圧指示計を点検・修理。 なお、給気処理装置フィルターは詰まっておらず、非常用ディーゼル発電設備(A)電気品室給気ファンは正常に運転していることから非常用ディーゼル発電設備(A)電気品室の換気に影響はない。	GⅢ	7月9日
2	その他	協力企業作業員(1名)は、プレハブ建屋内で長靴から安全靴へ履き替える時に、内履きと外履きの間仕切り(木製)を踏んだ際、仕切りの釘を踏み、左足親指からの出血が認められたため、構内診療所で消毒(生理食塩水、イソジン)と止血(絆創膏)を実施。 踏んだ釘が古く、破傷風のおそれがあることから、業務車にて富岡町「福島県ふたば医療センター附属病院」へ搬送。抗生物質点滴、破傷風の予防注射を実施。医師により、休業なし、約5日間の投薬加療を要する見込みと診断。 なお、プレハブ建屋内の間仕切りは撤去。	GⅢ	7月8日